

# 忠

良心に忠実に

思いやり深く

ちゅうじょ

# 恕

孔子が唱えた人間の最も本能的で基本的な徳。  
患者さんへ忠恕の心で接する静風荘病院の精神。

## 生

### 活まで考慮した 優しい医療を。

私の家は父母共に曾祖父の代から続く医師の家系でした。

父は地元大阪で小さな内科医院を50年営み、83歳で引退する際には「先生のおかげで助かった」という地元住民のお礼の手紙と共に、居間がお礼の品で山積みになる様を目の当たりにし、「医療はこんなにも感謝されるいい仕事だ」と今でも父のよう



# 医療と生活を繋ぐ。

インタビュー

医師／和田 祥之

な医師になれたらと思っております。

大学医学部では消化器外科を専攻し、医局へ入局後は病理学の研究に打ち込みました。病理の組織診断はAI診断が進歩した現在でもなお病気の確実な診断に最も重要な手段とされており。例えば、病理解剖では亡くなった方の組織を観察することで診断の妥当性や治療の効果の答えが出ます。こうした研究とその結果の積み重ねが、複雑な診断に大いに役立つとおります。

静風荘病院へ来たのは7年程前になりますが、誘っていただいた野中泰延君は大学時代からの親友で家族ぐるみの付き合いをしておりました。「忠恕」という言葉は彼の信念と想いが込められた素晴らしい言葉だと思えます。これからは患者さんの立場になり相手にとって優しい医療を提供できればと思います。

その後、50歳から20年間は国会の参議院の議員医務室に勤め、多くの議員の治療や健康相談に関わりました。議員といえど一般の方と同じです。症状により病院を紹介しますが、医師の前ではうまく話すことができません。そこで私は一緒に病院まで付いていき症状の説明をすると共に、医師からの指摘事項を後ほど分かりやすく説明しておりました。このような経験から家庭の事情や生活を把握した上で医療を提供することがとても大切なことで、何より患者さんに信用していただくことも診療の一部だということを学びました。



「元気の素」になるお役立ち情報

## あまいる通信

今回のテーマ

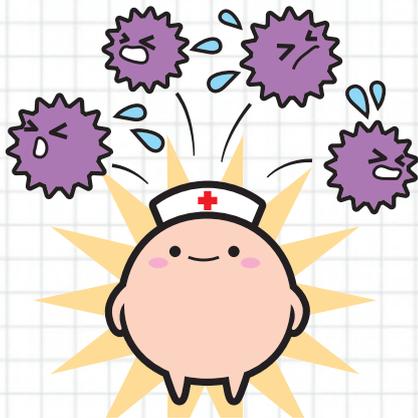
## インフルエンザ予防接種

### インフルエンザと普通の風邪との違い

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。

**38℃以上の発熱**、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。

お子様ではまれに**急性脳症**を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴う等、**重症になる**ことがあります。



### 予防接種の効果、有効性

体の中に入ったインフルエンザウイルスは細胞に侵入して増殖します。この状態を「感染」といいますが、ワクチンはこれを**完全に抑える働きはありません**。

インフルエンザワクチンの最も大きな効果は、**重症化を予防すること**です。

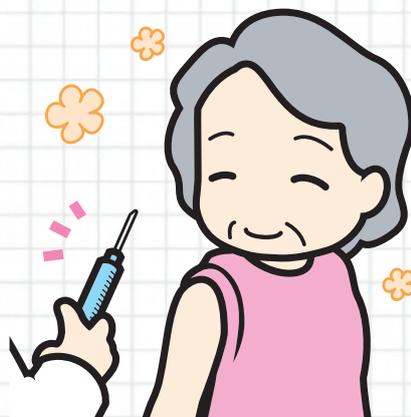
国内の研究によれば、65歳以上の高齢者福祉施設に入所している高齢者については**34～55%の発病を阻止し、82%の死亡を阻止する効果**があったとされています。

### 毎年予防接種を受けた方がいいか？

インフルエンザワクチンは、そのシーズンに**流行することが予測されると判断されたウイルスを用いて製造**されています。

このため、毎年インフルエンザワクチンの接種を検討して頂く方が良い、と考えられます。

静風荘病院では毎年10月頃から受け付けております。詳しくはお問い合わせ下さい。



不安な事は  
お気軽に  
ご相談下さい！



医療ソーシャルワーカー

医療費／転院／施設入所／在宅診療

### 医療福祉相談 (無料)

医療・地域・行政のネットワークを活かし、様々な問題の解決方法を一緒に考えます。

電話：048-477-7300(代表)

受付：(平日) 9:00 ~ 17:00

「医療相談」とお申し付けください。

参考サイト：厚生労働省「インフルエンザQ&A」

